

第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 四国大会

大会要項

1. 趣 旨 公益財団法人日本サッカー協会（以下「本協会」という）は日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、高等学校のチームすべてが参加できる大会として実施する。この大会は、その地域予選である。

2. 名 称 第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 四国大会

3. 共 催 （一社）四国サッカー協会 四国高等学校体育連盟（申請中）

4. 主 管 （一社）愛媛県サッカー協会 愛媛県高等学校体育連盟

5. 日 程

開 催 日： 2020年10月17日・18日・11月7日・8日

会 場： 北条スポーツセンター球技場

10月17日 一回戦（2試合）、10月18日 一回戦（2試合）

愛媛県松山市大浦 86-1 TEL 089-993-1900

桜井海浜ふれあい広場サッカー場

11月7日 準決勝 ・8日 決勝戦、三位決定戦

愛媛県今治市桜井甲 1130-2 TEL089-824-2351

組 合 せ： 2019年の全日本高等学校女子サッカー選手権大会四国大会の優勝県予選1位チームを第1シード、準優勝県予選1位チームを第2シード、3位県予選1位チームを第3シード、4位県予選1位を第4シードとする。第1シードと第2シードを別ブロックとし、第3シードを第2シードのブロックに、第4シードを第1シードのブロックとする。ブロックの各県1位代表が1回戦で対戦しないよう、また、同県同士が1回戦で対戦しないよう四国女子委員長会議にて決定済み。

組み合わせは、四国女子委員会にて抽選を行い決定する。

代表者会議： 実施しない

開 会 式： 実施しない

6. 参加資格

- (1)本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ都道府県高等学校体育連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。尚、本大会におけるチーム名は学校名とする。チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。
- (2)2020年10月9日（金）までに本協会に登録（追加登録も含む）された高等学校の生徒の女子選手であること。
- (3)外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
- (4)移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加（参加申込）していないこと。
- (5)統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる混成は認める。

- (6) ア) 転校後 6 か月未満の者の参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし一家転住等やむを得ない場合は当該都道府県体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟チームへ移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。
- (7) 学校長の出場承認を受けた者。

7. 参加チーム及びチーム数

参加チームは、各県サッカー協会が各県予選または推薦によって決定した各県 2 チームの 8 チームとする。2 チームに満たない県があった場合でも、他県の出場チーム数は変わらない。

8. 大会形式 ノックアウト方式で行う。

※本大会は無観客試合とする

9. 競技規則 大会実施年度(2020/2021)の本協会「サッカー競技規則」による。

10. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技者の数

- ① 競技者の数：11 名
- ② 交代要員の数：7 名以内
- ③ 交代を行うことができる数：5 名以内
- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(2) 役員の数 テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6 名以内

(3) テクニカルエリア：設置する

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK 用共)。本協会に登録されたものを原則とする。
- c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- d. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- e. ユニフォームへの広告表示については認めない。

(5) 試合時間

① 試合時間：80 分(前後半各 40 分)とする。

ハーフタイムのインターバルは(前半終了から後半開始まで)：原則 10 分

② 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

- ・1 回戦：PK 方式により勝者を決定する。
- ・決勝・準決勝・3 位決定戦：20 分(前・後半 10 分)の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により勝者を決定する。
- ・延長戦に入る前のインターバル：5 分間
- ・PK 方式に入る前のインターバル：1 分間

③ アディショナルタイムの表示：行う

- (6) マッチコーディネーションミーティング：各試合競技開始時間の 80 分前に実施する
- (7) その他
 - ①第 4 の審判員の任命：行う

11. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

12. 大会参加申込

- (1) 1 チームあたり 36 名（役員 6 名、選手 30 名）を最大とする。参加申込した最大 30 名の選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に選手最大 18 名を選出する。
- (2) 参加申込は、所定の申込書 1 部（必ず、所属サッカー協会長の印を捺印すること）とプライバシーポリシー同意書 1 部を期日までに下記宛に送付すること。
- (3) 申込期限：2020 年 10 月 9 日（金）必着
- (4) 参加申込締切以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。
- (5) 申し込み先：〒790-0914 愛媛県松山市三町 3 丁目 12-13 三町ビル 105
（一社）愛媛県サッカー協会 「四国高校女子選手権」 宛

13. 参 加 料

30,000円

14. 選 手 証

本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。但し、セキュリティ等の都合上プリントアウトしたものが望ましい。

15. 表 彰

- (1) 優勝以下第 3 位までに表彰状を授与する。
優勝チームには優勝杯を授与し、次回までこれを保持せしめる。

16. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。
大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

17. そ の 他

- (1) 大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議の上決定する。

- (2) マッチコーディネーションミーティングに於いて、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。このとき、必ずユニフォームを正・副持参すること。
- (3) 宿舍、お弁当については斡旋しない。原則としてチームの責任において確保すること。
- (4) 上位2チームは、全国大会への出場権を与える。
- (5) 新型コロナウイルス感染防止対策のため、大会当日を含む2週間分の検温および健康チェックを行い、関係者も含め参加者全員の健康チェックシートを提出すること。詳細については、別紙参照すること。

18. 問い合わせ

(一社) 愛媛県サッカー協会
女子委員長 大橋 周平

栄光

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 第1回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第15回 済美高等学校 |
| 第2回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第16回 済美高等学校 |
| 第3回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第17回 愛媛県立宇和島南高等学校 |
| 第4回 済美高等学校 | 第18回 徳島県立鳴門高等学校 |
| 第5回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第19回 徳島県立鳴門高等学校 |
| 第6回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第20回 松山東雲高等学校 |
| 第7回 済美高等学校 | 第21回 松山東雲高等学校 |
| 第8回 済美高等学校 | 第22回 徳島県立鳴門渦潮高等学校 |
| 第9回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第23回 松山東雲高等学校 |
| 第10回 済美高等学校 | 第24回 徳島県立鳴門渦潮高等学校 |
| 第11回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第25回 徳島県立鳴門渦潮高等学校 |
| 第12回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第26回 徳島県立鳴門渦潮高等学校 |
| 第13回 愛媛県立宇和島南高等学校 | 第27回 徳島県立鳴門渦潮高等学校 |
| 第14回 済美高等学校 | 第28回 四国学院大学香川西高等学校 |